

令和元年度

呉市病院事業会計 決算概要



公立下蒲刈病院

目 次

1	病院事業報告	1 頁
2	業務量	1 頁
3	施設整備の一部	1 頁
4	決算概要	2 頁

(注) (1) 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、単位未満は切り捨てた。

(2) 各表中の比率は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。

1 病院事業報告

令和元年度は、地域の高齢化を背景に高齢者の医療需要が高くなっているものの、医師及び看護師の不足から診療可能患者数が低迷し、厳しい採算状況となっております。

今後も地域医療の維持のため、医師確保に取り組むとともに、効率的な病院運営に努め、住民の健康保持増進に寄与してまいります。

2 業務量

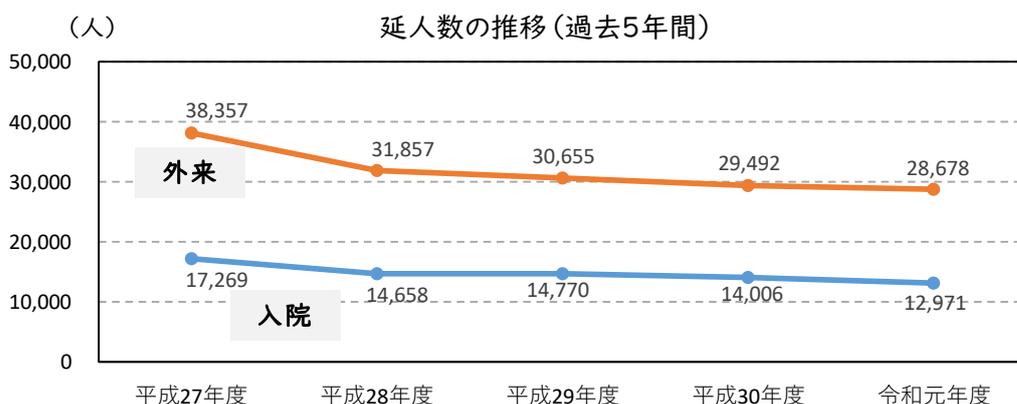
令和元年度における病院利用者(患者)の延人数と1日平均人数は次のとおりです。

(1) 延人数 [単位:人, %]

区分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比較	
			増減 (②-①)	比率 (②/①)
入院	14,006	12,971	△ 1,035	92.6
外来	29,492	28,678	△ 814	97.2

(2) 1日平均人数 [単位:人, %]

区分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比較	
			増減 (②-①)	比率 (②/①)
入院	38	35	△ 3	92.1
外来	101	99	△ 2	98.0



3 施設整備の一部

(1) 一般X線撮影装置



被ばく量をより低減でき、撮影部分が自動で動くため患者の負担が少ない。また、複数撮影した画像を自動で合成し1枚の画像にできる。

(2) 歯科用ポータブルユニット



歯科の訪問診療に使用。

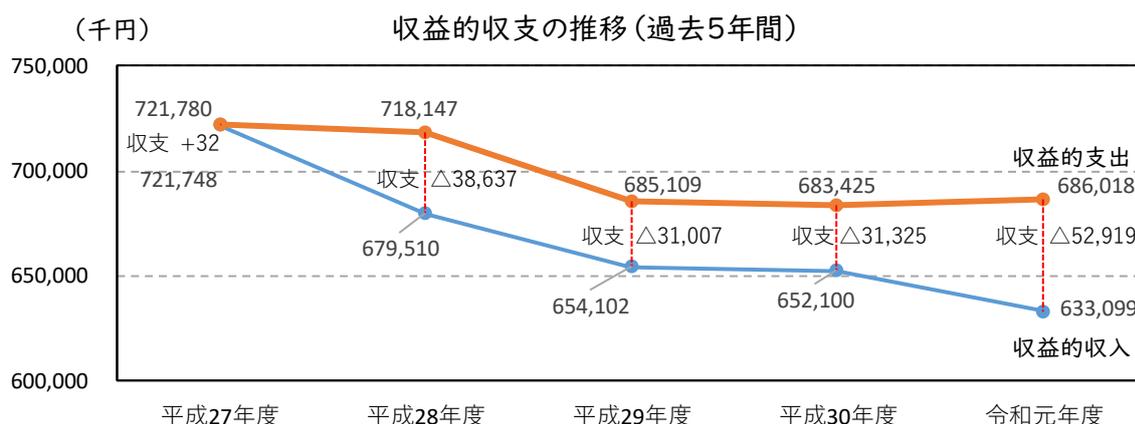
4 決算概要

令和元年度の決算概要は次のとおりです。

(1) 収益的収支

[単位：円(税抜)，%]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
収益的収入	652,100,397	633,098,901	△ 19,001,496	▲ 2.9%
収益的支出	683,425,013	686,018,204	2,593,191	+ 0.4%
収 支	△ 31,324,616	△ 52,919,303	△ 21,594,687	



ア 収益的収入内訳

[単位：円(税抜)，%]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較		
			増減(②-①)	前年度比	
医 業 収 益	入院収益	281,944,052	260,122,101	△ 21,821,951	
	外来収益	163,022,064	160,937,906	△ 2,084,158	
	その他医業収益	61,615,638	68,500,494	6,884,856	
	小 計	506,581,754	489,560,501	△ 17,021,253	▲ 3.4%
医 業 外 収 益	受取利息	1,276	50,835	49,559	
	他会計補助金	72,865,650	72,152,348	△ 713,302	
	負担金及び交付金	56,884,761	56,453,736	△ 431,025	
	長期前受金戻入	9,180,939	9,440,313	259,374	
	その他医業外収益	6,498,017	5,436,168	△ 1,061,849	
小 計	145,430,643	143,533,400	△ 1,897,243	▲ 1.3%	
特別利益	88,000	5,000	△ 83,000		
合 計	652,100,397	633,098,901	△ 19,001,496	▲ 2.9%	

【主な増減】

- (ア) 入院収益、外来収益はともに減少し、入院収益は、2億6,012万円、外来収益は、1億6,093万円になりました。
- (イ) その他医業収益は、退職手当に係る一般会計の負担分を繰り入れたこと等により、前年度に比べ688万円増の6,850万円になりました。
- (ウ) その他医業外収益は、入院患者数の減少等により、前年度に比べ106万円減の543万円になりました。
- (エ) 特別利益は、過年度の未払医療費が減少したことにより発生した貸倒引当金戻入益です。

イ 収益的支出内訳

[単位：円(税抜)， %]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較	
			増減 (②-①)	前年度比
給与費	483,524,835	484,989,445	1,464,610	
材料費	36,168,379	34,243,548	△ 1,924,831	
経費	101,422,561	110,527,377	9,104,816	
減価償却費	46,589,921	37,993,486	△ 8,596,435	
資産減耗費	400,394	1,847,292	1,446,898	
研究研修費	875,655	864,057	△ 11,598	
長期前払消費税償却	1,405,993	1,505,205	99,212	
小 計	670,387,738	671,970,410	1,582,672	+ 0.2%
医業外費用	13,037,275	14,012,386	975,111	+ 7.5%
特別損失	-	35,408	35,408	皆増
合 計	683,425,013	686,018,204	2,593,191	+ 0.4%

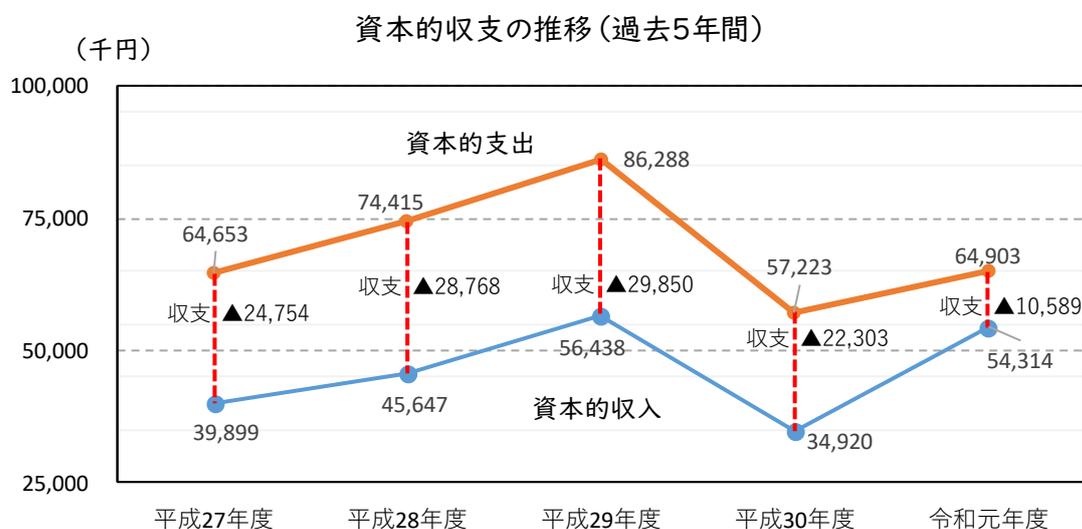
【主な増減】

- (ア) 給与費は、人事院勧告に基づく増額改定及び呉労働基準監督署からの宿直業務に係る是正勧告による追加支給等により、前年度に比べ146万円増の4億8,498万円になりました。
- (イ) 経費は、委託料等の増額により、前年度に比べ910万円増の1億1,052万円になりました。
- (ウ) 資産減耗費は、老朽機器の除却等により、前年度に比べ144万円増の184万円になりました。

(2) 資本的収支

[単位：円(税込)， %]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
資本的収入	34,919,759	54,314,088	19,394,329	+ 55.5%
資本的支出	57,223,358	64,902,503	7,679,145	+ 13.4%
収 支	△ 22,303,599	△ 10,588,415	11,715,184	



ア 資本的収入内訳

[単位：円(税込)，％]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
企業債	4,300,000	20,200,000	15,900,000	+ 369.8%
出資金	30,619,759	29,194,088	△ 1,425,671	▲ 4.7%
補助金	—	4,891,000	4,891,000	皆増
固定資産売却代金	—	29,000	29,000	皆増
合 計	34,919,759	54,314,088	19,394,329	

【主な増減】

- (ア) 企業債は、医療機器整備のための借入増により、前年度に比べ1,590万円増の2,020万円になりました。
- (イ) 出資金は、企業債償還金の減少に伴い一般会計からの繰入金が増したため、前年度に比べ142万円減の2,919万円になりました。

イ 資本的支出内訳

[単位：円(税込)，％]

区 分	平成30年度 ①	令和元年度 ②	比 較	
			増減(②-①)	前年度比
建設改良費	14,373,720	47,943,871	33,570,151	+ 233.6%
企業債償還金	42,849,638	16,958,632	△ 25,891,006	▲ 60.4%
合 計	57,223,358	64,902,503	7,679,145	

【主な増減】

- (ア) 建設改良費は、医療機器整備のための支出増により、前年度に比べ3,357万円増の4,794万円になりました。
- (イ) 企業債償還金は、前年度を以て償還の終了した企業債があったため、本年度は2,589万円減の1,695万円になりました。

(3) 企業債

[単位：円]

区 分	平成30年度末 残高	令和元年度 借入高	令和元年度 償還高	令和元年度末 残高
財務省	40,595,113		3,688,632	36,906,481
広島銀行	12,400,000	20,200,000	2,020,000	30,580,000
呉農業協同組合	730,000		730,000	0
もみじ銀行	13,860,000		10,520,000	3,340,000
合 計	67,585,113	20,200,000	16,958,632	70,826,481

企業債残高は、前年度に比べ324万円増の7,082万円になりました。

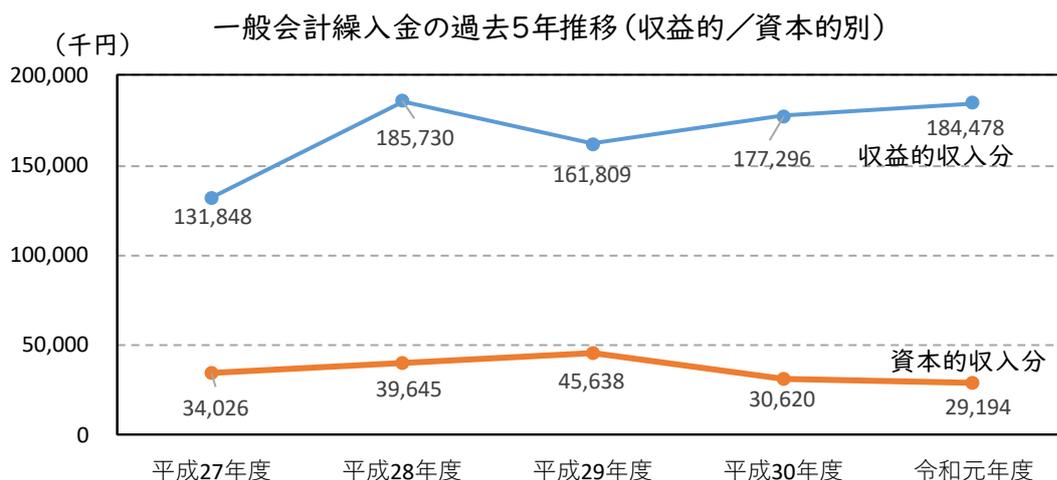
(4) 一般会計繰入金

[単位：円]

区 分		平成30年度 ①	令和元年度 ②	増 減 (②-①)
収益的 収入	医業収益			
	救急医療の確保に要する経費	37,991,000	37,991,000	0
	保健衛生行政事務に要する経費	9,505,112	8,295,502	△1,209,610
	退職手当負担金	348,225	9,854,474	9,506,249
	小 計	47,844,337	56,140,976	8,296,639
	医業外収益			
	建設改良に要する経費（利息）	1,280,791	578,432	△702,359
	共済追加費用の負担に要する経費	3,588,948	2,913,353	△675,595
	基礎年金拠出金	11,166,168	11,207,942	41,774
	児童手当	4,092,000	3,560,000	△532,000
研究研修に要する経費	472,848	469,631	△3,217	
不採算地区病院の運営に要する経費	41,258,000	41,258,000	0	
医師確保対策に要する経費Ⅰ（医師派遣）	2,686,486	2,646,222	△40,264	
医師確保対策に要する経費Ⅱ（医師確保）	50,560,200	51,086,200	526,000	
高度医療に要する経費	14,345,970	14,617,304	271,334	
小 計	129,451,411	128,337,084	△1,114,327	
合 計	177,295,748	184,478,060	7,182,312	
資本的 収入	建設改良に要する経費（元金）	26,419,759	9,094,088	△17,325,671
	建設改良に要する経費（医療機器整備）	4,200,000	20,100,000	15,900,000
	合 計	30,619,759	29,194,088	△1,425,671
総 合 計		207,915,507	213,672,148	5,756,641

【主な増減】

- (ア) 収益的収入は、退職手当負担金が増えたこと等により、前年度に比べ718万円増の1億8,447万円になりました。
- (イ) 資本的収入は、医療機器整備が増加しましたが、企業債元金の償還が進んだことにより、前年度に比べ142万円減の2,919万円になりました。



(5) 欠損金処理計算書

平成30年度繰越欠損金2億6,587万円に、令和元年度純損失5,292万円を欠損処理したものが、令和元年度繰越欠損金3億1,879万円になります。